

見学时チェックリスト

記入者	福 田	記入日	H29年 6月 10日
-----	-----	-----	-------------

1. 施設概要と立地について ※施設周辺環境、公共交通機関を利用したアクセス等は重視ポイント！

施設名称	高齢者住宅 生活リハビリ村	居室総数	14 室
施設所在地	熊本市西区上代1丁目19-15	居室面積	18.1 m ²
施設種別	特定施設入居者生活介護 住宅型有料老人ホーム	入居定員	14 (同居人除く) 名
	サービス付き高齢者向け住宅 高齢者住宅 他	開設年月日	H25年 6月 1日
建物構造	木造 鉄骨造 鉄筋コンクリート造	敷地面積	899.74 m ²
階数	平屋 2階 3階 1階 2階建て	延床面積	497.45 m ²
居室設備	トイレ 浴室 洗面台 キッチン 洗濯機置場 収納 家具 介護ベッド 緊急コール インターフォン テレビ回線 電話回線 インターネット回線 その他()		
施設共用設備	食堂 大浴場 機械浴 温泉 機能訓練(リハビリ)室 娯楽室 図書室 スプリンクラー設備 集会室 喫煙室 (館内での喫煙は 可 不可 洗濯室 その他(個室浴場あり))		
事業者名	有限会社 リハビリ介護研究所	TEL: 096-319-8030	
事業者住所	熊本市西区上代1丁目19-10	Mail: rkk11427@aria.ocn.ne.jp	
施設周辺環境	住宅前には県道を挟んで坪井川が流れ、後ろには小高く緑が繁る独鈷山の山裾に立地し 周りは閑静な住宅が並び、少し足を延ばすと田園や金峰山に連なる山々も広がります。		
施設へのアクセス	熊本駅(新幹線口)から、自動車ですら5〜8分。バス利用の場合は、九州産交バスで、 下高野辺田バス停で下車し、徒歩3分。		

2. 月額入居費用(入居一時金)について ※費用も選択時の重視ポイントです！

前払金	165,000円 (内容) 敷金 3ヵ月 一時金 その他()
前払金返還	無・有 (短期解約時でもOK 現状回復費用相殺) その他()
月額概算	122,120円 (税込) ~ 円
家賃	55,000円(部屋タイプ) ~ 円 (部屋タイプ)
食費	42,120円(税込) (30日) 希望者のみ 朝 356円 昼 572円 夕 475円
管理費	10,000円 (内容) ※夏、冬季 2,000円増
生活相談費	15,000円 (内容)
水道光熱費	円 (内容) ※管理費に含む
有料サービス	無・有 (内容)
その他	

3. 入居条件について

年齢 60歳以上 制限無	自立可 要支援 1 2 要介護 1 2 3 4 5
入居可能	1. 認知症 2. 認知症重度 3. 生活保護 4. 身元保証人不在(要相談)

4. 看護・医療依存度のある方の受入れについて ※対応可能な番号に○をお願いします。

食事形態	1. 常食 2. 介護食 3. 流動食・嚥下食 4. 中心静脈栄養(IVH)
医療的処置	1. 在宅酸素療法 2. 胃ろう 3. 鼻腔・経管栄養 4. 気管切開 5. 人工呼吸器 6. たん吸引 7. カテーテル・尿バルーン 8. ストーマ・人口肛門 9. 人工透析 10. ペースメーカー 11. リハビリ 12. その他()
受入可能病名	1. 誤嚥性肺炎 2. 喘息・気管支炎 3. 結核 4. 肝炎 5. がん・末期癌 6. 心筋梗塞・心臓病・狭心症 7. 脳梗塞・脳卒中・クモ膜下出血 8. リウマチ・関節症 9. 糖尿病 インスリン 10. 骨折・骨粗しょう症 11. ヒト免疫不全ウイルス感染症(HIV) 12. パーキンソン病 13. 筋委縮性側索硬化症(ALS) 14. 褥瘡・床ずれ 15. 梅毒(ばいどく) 16. 疥癬(かいせん) 17. うつ・うつ病 18. 統合失調症 19. アルツハイマー型認知症 20. 脳血管性認知症 21. 前頭側頭型認知症・ピック病 22. レビー小体型認知症 23. その他()
協力医療機関	機関名: 重永内科クリニック 所在地: 熊本市西区上代1丁目19-6 機関名: 所在地:

5. アピールポイント ※該当項目に○をお願いします。他にあればご記入下さい。

入居金0円		自立者の入居可	
月額料金10万円以下		2人部屋有	
停留所まで徒歩5分以内	●	ペット相談可	
病院・クリニック併設		無料の生活支援サービス	
デイサービス併設	●	有料の生活支援サービス	●
訪問看護併設		買物代行	●
訪問介護併設	●	移送サービス	
24時間、看護師常駐		理美容サービス	●
24時間、介護職員常駐	●	趣味サークル活動が盛ん	
PT、OTが常勤		来客向けの食事準備	
人員体制 1.5 : 1		眺望がバツグン	
特徴がある認知症ケア		夫婦での入居可	●
終末介護、看取り対応	●		
入浴週3回以上			

6. 特にPRしたいことがあれば？

1.	障がいや高齢や認知症であっても、自分の能力や意欲を引き出し、ADLやQOLを向上させる「生活リハビリ」により、入居者の「豊かで幸せな人生」を実現することを方針とします。
2.	併設の通所介護事業所と訪問介護事業所と連携して運用し、24時間の支援体制により行います。
3.	併設の通所介護事業所「生活リハビリ館」と「生活リハクラブ」では4名の理学療法士と作業療法士が質の高い機能訓練や生活リハビリを提供します。